

明徳の舎

10



行うことによって成長する夏休みに

校長 大関政子

もうすぐ夏休みです。1学期は、便りやホームページでもお知らせしましたとおり、子どもたちは、それぞれの目当てに向かってよく学び、よく遊び、一段と成長しました。これも、温かく支えてくださった家庭・地域の皆様方のおかげと、深く感謝申し上げます。24日には、子どもは通知表をもって家庭に帰ります。保護者の皆様には、通知表を子どもを叱る材料にではなく、子どもの良さやがんばりを認め、やる気を引き出す材料にしてくださいよう、お願いいたします。

また、38日間の夏休みは、家庭にいるからこそできる体験や経験をして、子どもが自分の「できること」の幅を広げ、自立への基礎固めができる絶好のチャンスです。家族が共に暮らす家庭生活の仕方の中には、子どもが学ぶべき生活の知恵がいっぱいです。

子どもの頃、私が初めて祖母と障子の張り替えをした時のことです。障子を張り替えるには、まず今までの古い紙を剥がさなければなりません。その紙の剥がし方が問題です。私は、いきなり紙をビリビリと破りました。

「あ、ちょっと待ってれや。」

窓ふきをする子どもたち



祖母は、たっぷり水を含ませた布きれを持ってきて、障子の骨を軽く叩き、十分に紙に湿気を与えました。すると、古い紙は、ちょっと端から引っ張っただけで、何の苦もなくスルスルと取れたではありませんか！ しかも、障子の骨には糊の跡さえ残っていないのです。子どもの私には、それが手品のように見えました。その技が面白くて私は祖母と楽しく障子張りをしたのですが、私はこうして祖先の智恵を教わったわけです。

例えば、包丁で野菜を切る、皮をむく、などという当たり前のようなことでも、経験したことのない子どもから見れば難しいことです。危ないからといって、単に見るだけでは使えるようにはなれません。覚束ない手つきで包丁を使う子どもを見ていると、じれったくなったり、ハラハラしたりするでしょう。しかし、そこを我慢するのが、教える側のつとめです。子どもは、自分の手でやってみて、成功したり失敗したりする中から育っていきます。

「聞いたことは忘れ、見たことは覚え、やったことは身に付く」と言われる所以です。危険な行動以外はできるだけ我慢して、口出しすることはひかえたいものです。

「はえば立て、立てば歩めの親心」と昔から言われますが、親にとって我が子の成長は何よりの楽しみですし、我が子は、かけがえのない宝物です。大切にいつくしみ、育ててこられたお子さんです。家庭と学校が車の両輪として、お子さんの成長を手助けしていきたいと念じています。

さあ！夏休みのスタートです

地域懇談会でお願いした、「家庭の教育力」を発揮してください。

学校から出た「夏休みのきまり」をもとに、親子でルールを作ってください。

各学年の担任からでましたたより・生活表・てくてく調べ計画などをよく確認してください。

生活指導部より

火・水・金・車に注意させてください。「花火などの火遊び」「水難事故」「無駄遣い・万引き」「交通事故・不審者」です。

中川地区は、交通事故が最も心配です。過去3年間で起きているのは交通事故です。特にとびだしには十分注意してください。

2学期が近づいてから困らないように、計画的に生活させてください。心配な点があったら、早めに担任にご相談ください。2学期のスタートが、1年を決めると言われています。

保健部より



歯・目・耳・鼻など、治療勧告をもらった方は、夏休み中に治療してください。

一度乱れた生活のリズムを元に戻すのは、大変な労力が必要です。今のリズムを維持するのが、実は最も楽なのです。

「早寝・早起き・テレビを控える」がどれだけ大切か、参観日の笹川先生のお話を聞いた方はおわかりでしょう。夏休みこそ、家庭で生活習慣改善に取り組んでください。

給食部より

19日は食育の日。栄養士の先生から、食事について、こんな話がありました。

初めに、クイズを出します。好きなメニューに手を挙げてください。いくつでもいいです。「とんかつ」「ほうれん草のおひたし」「ステーキ」「きんぴらごぼう」「ひじきのもの」「ハンバーガー」「からあげ」

皆さんの選んだメニューの多くは、とんかつ ステーキ ハンバーガー からあげではないでしょうか。

アメリカでは、今から30年ほど前、心臓病やガンなどの怖い病気にかかる人が大変多くいました。そのころのアメリカでは、みなさんの好きだといって手を挙げたメニューをよく食べていたそうです。

アメリカでは、そのころから、怖い病気にかからないためにはどうしたらよいか研究を続けてきたそうです。そして、あることがわかったそうです。「肉を減らすとよい」ということです。しかし、肉をたくさん食べてきたアメリカ人が他のどんな食事をとったらよいかわからず困っていたそうです。またまた、研究を続け、ある国のメニューがバランスもとれていて、体に変えよということわかったそうです。どこの国の食事だともおいますか。

そう。日本の食事「和食」です。その後アメリカでは和食中心に食事をする人が増え、健康な人が増えたそうです。

1学期の給食は今日で終わりです。明日から、皆さんは家で食事をしますね。何を食べようかな、と悩んだら今日のこの話を思い出して、和食を食べてみてください。みなさんのお家のおばあちゃんは和食づくりの名人です。おいしい煮物や煮魚、きんぴらごぼうが皆さんの身体を健康にします。

笹川先生の「親子で厳しく生活習慣改善」

参観日の「生活習慣改善講演会」。参加された方は、とっても得をした講演会でした。お子さんの一生に関わる内容だったからです。今回はその一部を、箇条書きで紹介します。

- 生活習慣の改善は、楽しくはできません。厳しくしなければ、怖い現実が待っているからです。
- 夜更かし、睡眠不足は大切なホルモンを阻害します。メラトニンは情緒を安定させ、性の成長を調整します。コルチゾールは筋肉や脳を成長させます。これらのホルモンが正常でないと、障害がでるわけです。また、「睡眠覚醒リズム」が狂うと、不登校の原因になります。
- テレビ・テレビゲームのしすぎは、もっと怖いです。運動不足、睡眠不足はもちろん、コミュニケーション能力が低下します。じっとしてられない、目を合わさない、返事をしないなど自閉症的な症状が出てきます。コンピュータ脳といわれる恐ろしい状態になるのです。さらに仮想現実とは子どもにとって仮想ではありません。多くの犯罪の引き金にもなります。
- では、どうすればよいか...

続きは、2学期の学校だより、その他体力向上プロジェクトが発信する情報をご覧ください。



職員が書き留めた1学期の様子

学校だより 5で校長が紹介しましたように、中川小学校では日番になった職員が、その日の子どもの様子を日番日誌に書き留めています。職員目から見た1学期後半の様子として紹介します。

6月12日(月)小柳

プール清掃を全校でがんばりました。どの子どもも休むことなく掃除をしていました。1年～4年は草取り、5年・6年はプール内の清掃。子どもたちもTシャツを汚して泥だらけ。ゆっくり入浴して疲れをとってほしいです。

「作業が順調に進むのは、子どもがしっかりしているからですね。」



6月20日(火)石井亜

3小交流会の学級紹介で、どんな内容を発表したいか話し合った。学級目標のほか、元気なこと、進んで行動する人が多いこと、親切な人が多いことなどが出た。毎日、帰りの会でのよいこと発表、担任の賞賛等で子どもたちが自分たちの思いやりを自覚していると感じた。

「教師と子どもが目標を共有できる。これがすばらしいですね。」



6月28日(水)中野

暑い1日でしたが、30分休み・昼休みともに外遊びをがんばっていました。健康委員会の外遊び計画、楽しそうです。今日のドッジボールも工夫されていて良かったです。外遊びカードを塗れている子がたくさんいます。お互い刺激し合ってがんばろう!

「知育・体育に盛り上がる7月になりそうですね。」



7月3日(月)佐藤

昼休み、「グループで遊ぼう」を行う。事前の打ち合わせで、6年生は「あれをしよう」「あの場所で...」と色々相談をしている。「楽しむために、自分たちが企画するんだ!」と、いい勉強をさせてもらっています。

「6年生のおかげで、学校が動いていると実感しますね。」



7月4日(火)石井容

昼休み、健康委員会が進める鬼ごっこをしていた。今日は比較的涼しく、思いっきり遊んでいた。いろいろと子ども同士のふれあいが見られてよかった。

「外部の方が見られたら、なんて運動する学校だろうと思うでしょうね。」



7月6日(木)岩村

昼休み、雨が降りそうな空模様なのに、子どもたちは元気に外へ飛び出し、外遊びをしている。カードの効き目は、絶大のようだ。

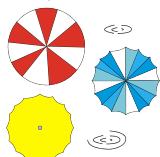
「『進んで運動する』の評価は、だいぶ上がりそうですね。」



7月10日(月)近藤

朝の土砂降りがウソのように、午後は日が差し、水泳教室が予定通り実施された。それを見た低学年の子たち。午前中の水泳教室は中止だったので、一斉に「いいな~!」と叫んだ。

「そのくやしさが、次時の意欲に・・・なるといいな。」



7月13日(木)渡部

大雨で、午後2時半で集団下校に決定。体育館から玄関に移動し、低学年がそろっているか確認する高学年。いざという時は、やはり頼もしい。

「日頃のレッツゴーグループなどの活動の成果が、こういうところ出るのでしょね。」



7月18日(火)島名

小雨の中、外部の先生の水泳指導が行われた。皆々様、大変でしたが、「教え方が分かりやすい、よかった。」という声が多く聞かれました。

「プロの指導と、好評ですね。私たちもそのような技術を身に付けたいものです。」

7月18日。期末大清掃で床を磨く子どもたち



学習参観「命を大切にする」授業

一年生「はしのうえのおお
かみ」登場人物のイラストを
使い、親切にしたときの気持
ちを想像させました。



二年生「命のアサガオ」
ノンフィクションの資料で、心
に響く事実を知らせます。実
物、写真、プリントなど豊富
な資料で考えさせました。



三年生「ありがとうチャンプ」副
読本にあるノンフィクション資
料「心のノート」も活用し、か
げがえのない命を考えさせまし
た。



四年生「ヒキガエルとロバ」物
語資料から、子どもものの考えを引
き出し、構造的に板書。気持ち
を想像させて、ねらいに迫りま
した。



五年生「なげいけないの」な
ぜ他の人の命を奪ってはいけ
ないのか。シヨッキングなデー
マを、子どもたちが考え、発表
しました。



六年生「全員参加の体育祭ピ
デオや写真、プリントなど豊富な
資料を活用。障害者の気持ちにな
って考えました。



なかよし学級「いつしよに遊ぼ
う」友情について保護者も一緒
考えました。プリントの吹き出し
に書き込むことで、気持ちを想像
させました。



保体部主催「救急法講習会」命を
守るためにはこのような技術も
必要です。参加者全員がタミー人
形で練習しました。

9月上旬の主な行事紹介

- 9月 1日(金) 始業式・一斉下校...欠席なく全員元気に登校してほしいです。
4日(月) 給食開始...いつも通りの授業が始まります。
8日(金) 夏休み作品展...体育館に子どもたちの力作が並びます。ぜひご覧になってください。
9日・10日市発明工夫・模型・標本展覧会...生涯学習センターにて
12日(火) 避難訓練...命を守るための訓練です。「お・は・し・わ」のきまり、ご存じでしょうか。
14日(木) 1日参観・てくてく調べ発表会・懇談会...盛りだくさんの1日です。普段見られない時間帯にもおいでください。